

# 東京インキの オレフィンフィルム

幅広い用途にお応えする機能性フィルム素材

ハイブロン® / ノーブレン®



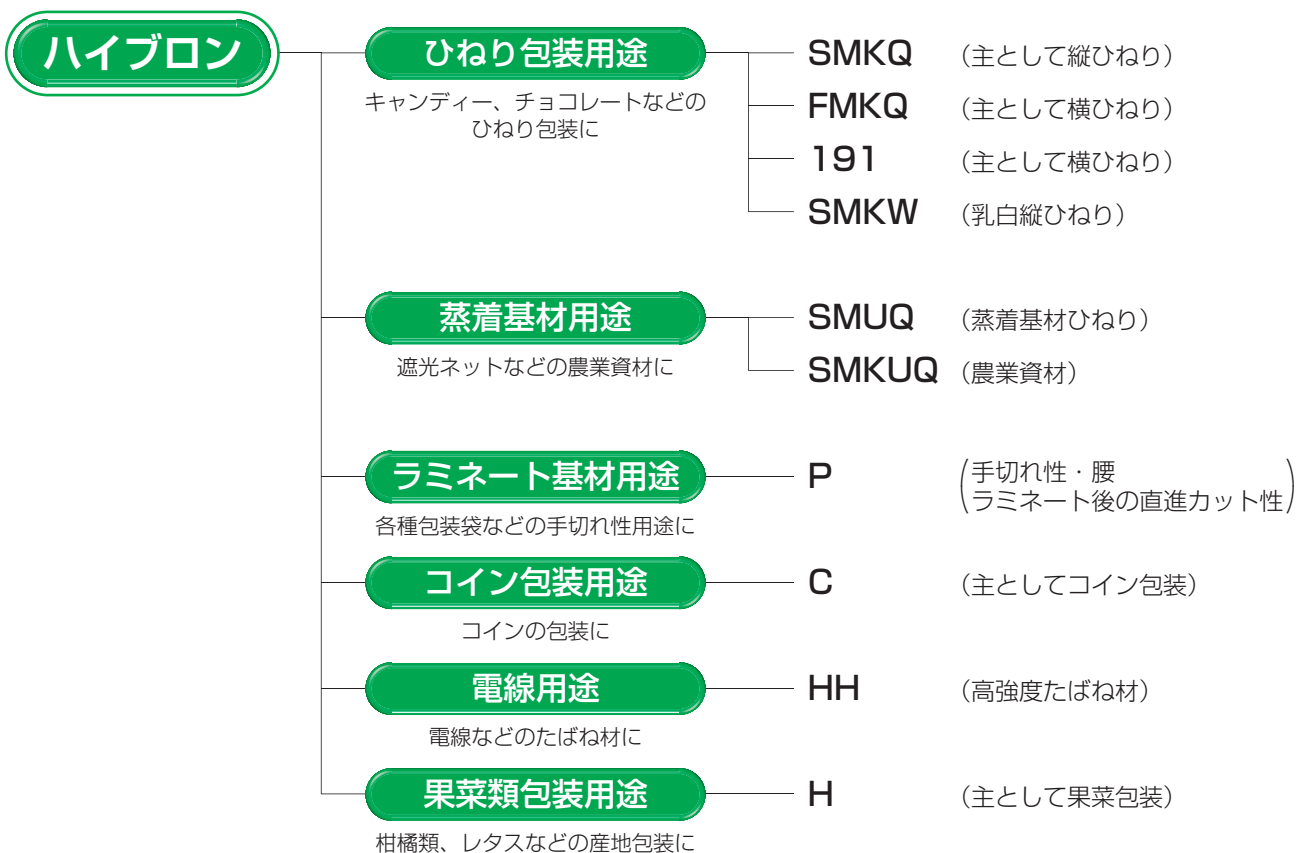
東京インキ株式会社  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

# 信頼に応える包装資材 東京インキのオレフィンフィルム

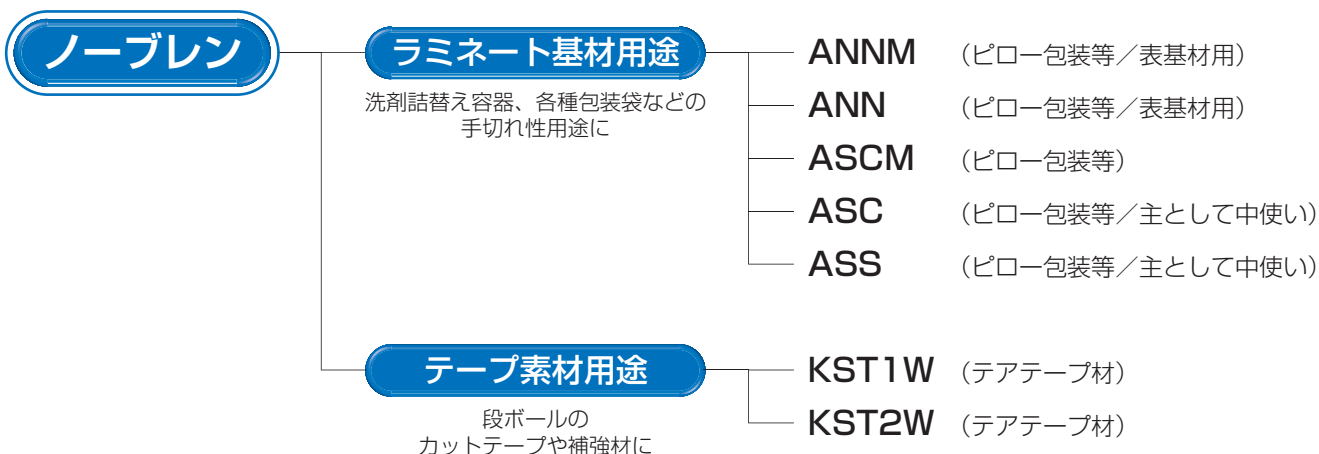
商品のコンセプトを明確に表現できる包装資材、また、環境問題をクリアできる包装資材が厳しく求められています。豊富な経験と技術から誕生した東京インキのオレフィンフィルムはそのような時代のニーズにお応えできるフィルムとして各分野から高い評価をいただいています。

ハイブロンおよびノーブレンは信頼できる包装資材として圧倒的な指名率を誇っています。

## ■ 一軸延伸 HDPE フィルム



## ■ 一軸延伸 PP フィルム



# ハイブロン<sup>®</sup> HIBLON

高密度ポリエチレンを主とした縦一軸強延伸フィルムで、高い形状保持性、縦方向の強度及び直進カット性に優れ、さらに高い透明性と光沢性も兼ね備えたフィルムです。ハイブロンは数多くの機能と特性により幅広い用途にお応えできる製品です。

- 高い形状保持特性は、ひねり包装に適しています。
- 縦方向の強度が極めて強いフィルムです。
- フィルムに方向性があるため、直進カット性に優れています。
- 透明度が高く、光沢性にも優れており、クリア感は抜群です。

## ひねり包装に

優れたひねり特性は、キャンディー、米菓、チョコレート、チーズ、サラミなどのひねり包装に最適です。また、高い透明性と光沢性は商品イメージを高めます。



## 農業資材・蒸着基材に

腰が強い特性は、遮光ネットや防雀テープなどの農業資材に最適です。また、ゴルフ場の芝保護材などにも多用されています。

## ハイブロン<sup>®</sup> 物性参考値

フィルムの種類				一軸延伸 HDPE フィルム						
区分				ひねり包装用				蒸着基材用		
主な用途				主として縦ひねり	主として横ひねり	主として横ひねり	主として横ひねり	乳白縦ひねり	蒸着基材ひねり用	農業資材
銘柄				SMKQ	FMKQ	FMKQ	191	SMKW	SMUQ	SMKUQ
コロナ処理				片面	片面	片面	片面	片面	片面	片面
厚さ (μm)				25	25	30	25	25	25	25
項目	区分	単位	測定法							
平均比重	—	g/cc	JIS K6758	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95
霞度	—	%	JIS K7136	1.6	1.6	1.6	2.3	58	1.6	1.3
引張強さ	MD(縦)	MPa	JIS K7127	318	318	310	306	298	283	373
伸び	MD(縦)	%	JIS K7127	51	51	47	53	67	70	39
摩擦係数	表/裏	tan θ	傾斜台法	0.45	0.45	0.37	0.21	0.27	0.24	0.31
加熱収縮率 120°C×15分	MD(縦)	%	ギャオープン	8.0	8.0	7.5	25.0	6.0	6.5	6.0
	TD(横)	%		-1.5	-1.5	-0.5	-3.0	-1.0	-1.0	-1.0
濡れ指数	内	mN/m	JIS K6768	40	40	40	40	40	41	41
	外	mN/m		—	—	—	—	—	—	—
ひねり残留角		度(°C)	TSJ 法	550	550	560	525	560	565	—
製品幅		mm	—	500~1020	500~1020	500~1020	500~1020	500~1000	900~1020	1000~1060
長さ (3吋コア)		m	—	4000	4000	4000	4000	4000	8200	8000

注 1) 上記数値は参考値であり、保証値ではありません。 2) 加熱収縮率：TD(横)の項目において、数値のマイナス符号は膨張を示しています。

## ラミネート基材に

各種フィルムにハイブロンをラミネート加工することで、直進カット性を付与します。直進カット性を必要とする三方シール袋、ピロー包装袋などに最適です。また、腰が極めて強い特性は自立性がよく、スタンディングパウチなどの用途にも適しています。



## コイン包装に

優れたカシメ性は、締め込み包装に適しています。また、一方向のカッティング特性を備えているため、コインを取り出し易く、作業能率が向上します。さらに、高い透明性により、金種の確認が容易です。



## 電線たばね材などに

腰が強く、特に引張強度が強く伸びが小さい特性は、被覆電線のたばね材として適しています。

## 柑橘類などの果菜包装に

優れた透明性と光沢性は、商品の見栄えをよくし、商品価値を高めます。また、水分や湿度に影響されることなく、ハリのある包装をそのまま保つため、店頭でのデモンストレーションなどには特に効果的です。

ラミネート基材用		コイン包装用	電線用	産地包装用
手切れ性・腰 ラミネート後の直進カット性		主として コイン包装	高強度 たばね材	主として 果菜包装
P	P	C	HH	H
両面	両面	両面	両面	片面
20	25	50	25	17
0.95	0.95	0.95	0.95	0.95
2.7	2.8	2.1	1.6	1.3
397	373	422	557	363
38	39	27	24	44
0.22	0.22	0.24	0.29	0.38
5.0	5.0	3.0	3.5	5.0
—	—	—	—	—
40	40	42	41	41
40	40	39	41	—
—	—	—	—	—
500~1020	500~1020	570~790・1020	1000~1050	800~1040
6000	4000	1830	2000	6000

## ノーブレン® 物性参考値

フィルムの種類					
区分					
主な用途					
銘柄				ANNM	ANNM
コロナ処理				片面	片面
厚さ (μm)				20	25
項目	区分	単位	測定法		
平均比重	—	g/cc	JIS K6758	0.90	0.90
霞度	—	%	JIS K7136	5.0	5.3
引張強さ	MD(縦)	MPa	JIS K7127	250	235
伸び	MD(縦)	%	JIS K7127	126	127
摩擦係数	表/裏	tan θ	傾斜台法	0.43	0.37
加熱収縮率 120°C×15分	MD(縦)	%	ギヤオープン	1	1
	TD(横)	%		0	0
濡れ指数	内	mN/m	JIS K6768	39	39
	外	mN/m		—	—
直進カット性		mm	TSJ法	○	○

# ノーブレン<sup>®</sup> NOBLEN

軽くて剛性が高いポリプロピレンを素材とした縦一軸延伸フィルムで、直進カット性、縦方向の引張強度にとっても優れています。

ノーブレンはピロー包装、テアテープなど様々な用途にお応えできる製品です。



## テープ素材に

引張強度に優れる特性は、飲料や食品などが入った段ボールの開封用テープや電化製品などに使用される段ボールの補強用テープに適しています。また、小麦粉などに使用される重包装用紙袋などの開封用テープにも適しています。



## 直進カット性を要求される包装に

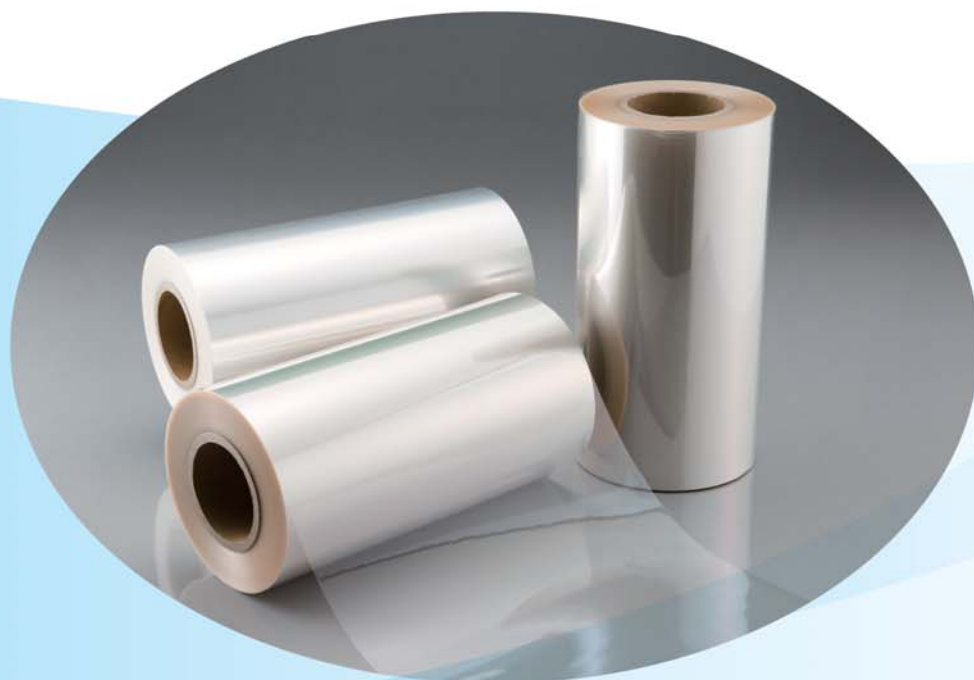
各種フィルムにノーブレンをラミネート加工することで、引き裂き時のヒゲやひっかかりを防止し、スムーズな直進カットを可能にします。三方シール袋、ピロー包装袋などに適しており、ユニバーサルデザイン需要にもお応えします。また、優れた印刷適性は多色印刷ニーズにもお応えします。

### 一軸延伸 PPフィルム

#### 直進カット性 (手切れ性) 付与

ピロー包装等							テアテープ材		
ANN	ANN	ASCM	ASC	ASC	ASS	ASS	KST1W	KST1W	KST2W
両面	両面	片面	両面	両面	両面	両面	両面	両面	両面
20	25	25	20	25	20	25	60	100	100
0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90
5.0	5.3	5.7	5.1	5.6	5.3	6.4	26.8	31.0	73.0
245	231	228	240	220	240	224	487	477	329
122	122	115	117	117	115	113	30	29	36
0.31	0.38	0.47	0.54	0.46	0.61	0.51	—	—	—
1	1	5.5	6.0	5.5	5.5	5.5	3.5	3.0	7.5
0	0	△0	△0	△0	△0	△0	—	—	—
39	39	39	39	39	40	40	41	41	41
39	39	—	39	39	40	40	41	41	41
○	○	○	○	○	○	○	—	—	—

注 1) 上記数値は参考値であり、保証値ではありません。 2) 直進カット性 (TSJ 法) の測定法：ノッチ幅 10 mm を 300 mm/min の速度で 200 mm 引き裂いたときの幅変動。  
3) 加熱収縮率：TD (横) の項目において、数値のマイナス符号は膨張を示しています。



**東京インキ株式会社**  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

- 本 社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TIC 王子ビル  
TEL. 03-5902-7627 (直) FAX. 03-5390-4932
- 名古屋支店 / 〒452-0813 愛知県名古屋市西区赤城町 112  
TEL. 052-503-3721 (直) FAX. 052-503-6315
- 大阪支店 / 〒543-0013 大阪府大阪市天王寺区玉造本町 1-28  
TEL. 06-6761-0071 (代) FAX. 06-6764-5546
- 福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5  
TEL. 092-503-8979 (直) FAX. 092-503-9246